

2024年度第2四半期（中間期）
決算補足資料

2024年11月11日

DOWAホールディングス株式会社

経営成績

■ 連結損益計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度		2024年度		増減			
	上期	通期	上期	通期予想	上期		通期	
売上高	3,707	7,171	3,525	7,000	△ 181	△5%	△ 171	△2%
営業利益	142	300	214	320	72	51%	19	7%
経常利益	218	447	269	420	51	24%	△ 27	△6%
親会社株主に帰属する 当期（中間）純利益	131	278	205	300	73	56%	21	8%

■ 為替・金属価格

	2023年度			2024年度		
	1Q平均	2Q平均	上期平均	1Q平均	2Q平均	上期平均
為替：(¥/\$)	137.4	144.6	141.0	155.9	149.4	152.6
銅：(\$/t)	8,478	8,356	8,417	9,751	9,204	9,477
亜鉛：(\$/t)	2,540	2,429	2,484	2,833	2,779	2,806
インジウム：(\$/kg)	197	241	219	324	370	347

事業環境（2024年度2Q）

廃棄物・リサイクル関連

- ・国内における廃棄物処理及びリサイクルの受注は堅調
- ・東南アジアにおける廃棄物処理の受注は増加

自動車関連

- ・自動車の生産が低調であったことから、自動車関連製品・サービスの受注は減少

新エネルギー関連

- ・太陽光パネル向けの需要は1Qにおいて堅調だったものの、2Qにおいて調整局面となったことから、銀粉の販売は前年同期並みで推移

電子部品関連

- ・需要の回復に伴い、情報通信関連製品の販売が増加

為替相場・金属価格

- ・平均為替レートは前年同期比で円安ドル高で推移
- ・金、銀、銅及び亜鉛の平均価格は上昇し、PGM（白金族金属）の平均価格は下落

エネルギー・資材価格

- ・電力代等のエネルギーコストは前年同期比で減少

主要製品の動向

※2023年度1Qを100として指数化

		2023年度				2024年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
環境・ リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	93	91	94	103	93
	家電リサイクル処理台数	100	103	106	98	99	99
	東南アジア廃棄物処理額	100	90	98	109	106	96
製錬	リサイクル原料取扱量 (小坂製錬)	100	92	101	85	100	97
	亜鉛生産量	100	58	107	102	102	49
電子材料	LED販売量	100	122	98	115	106	120
	銀粉販売量	100	117	151	120	131	83
金属加工	伸銅品販売量	100	111	122	112	105	107
熱処理	熱処理加工売上高	100	109	113	107	102	105
	工業炉売上高	100	156	151	226	111	159

セグメント別損益（2024年度上期） 前年同期比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度 上期			2024年度 上期			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	727	55	59	860	77	77	133	21	18	<ul style="list-style-type: none"> ・国内における廃棄物処理量の増加、処理単価の上昇 ・東南アジアでの受注増 ・円安・金属価格の上昇による利益増
製 錬	1,852	48	95	1,329	84	122	△ 522	35	27	<ul style="list-style-type: none"> ・原料購入条件やヘッジコストの改善 ・電力代の減少 ・円安・金属価格の上昇による利益増 ・PGM回収量の減少
電 子 材 料	839	5	17	1,024	9	12	184	4	△ 4	<ul style="list-style-type: none"> ・円安による利益増 ・サンプル収入の減少
金 属 加 工	550	19	21	629	35	38	79	15	16	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信関連製品の増販 ・円安・金属価格の上昇による利益増
熱 処 理	148	8	13	150	5	6	1	△ 3	△ 7	<ul style="list-style-type: none"> ・国内における自動車関連製品・サービスの需要減少 ・一時金収入の減少
そ の 他 、 全 社 ・ 消 去	△ 410	4	11	△ 468	2	12	△ 57	△ 1	0	-
合 計	3,707	142	218	3,525	214	269	△ 181	72	51	

経常利益の要因別分析

単位：億円（億円未満切捨て）

2024年度2Q累計－2023年度2Q累計	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	35	△ 8	1	26	1	2	60
うち実収差量（数量差）	－	△ 51	－	－	－	－	△ 51
実収差量（金属価格単価差）	－	4	－	－	－	－	4
外貨建収入為替差	－	11	5	－	－	－	17
原料条件（条件差）	－	14	－	－	－	－	14
払出時価簿価差・期末時価評価差	－	△ 2	－	1	－	－	△ 0
電力代	－	22	－	－	－	－	22
製造原価（減価償却費他）・販管費・開発研究費	△ 14	△ 6	△ 3	△ 12	△ 5	△ 4	△ 46
営業利益増減	21	35	4	15	△ 3	△ 1	72
営業外収支の影響							
・持分法損益	0	△ 1	△ 0	0	－	2	2
・その他	△ 3	△ 7	△ 8	0	△ 3	△ 0	△ 22
経常利益増減	18	27	△ 4	16	△ 7	0	51

セグメント別損益（2024年度上期）5/10予想比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年度 上期予想（5/10公表）			2024年度 上期実績			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	797	57	58	860	77	77	63	20	19	・廃棄物処理単価の上昇 ・円安・金属価格の上昇による利益増
製錬	1,374	73	108	1,329	84	122	△ 44	11	14	・円安・金属価格の上昇による利益増
電子材料	1,063	15	21	1,024	9	12	△ 38	△ 5	△ 8	・近赤外LED・PDの減販 ・銀粉の減販
金属加工	582	20	20	629	35	38	47	15	18	・情報通信関連製品の増販 ・円安・金属価格の上昇による利益増
熱処理	152	6	7	150	5	6	△ 1	△ 0	△ 0	-
その他、 全社・消去	△ 398	2	6	△ 468	2	12	△ 70	0	6	・持分法適用関連会社である 藤田観光の利益増
合計	3,570	173	220	3,525	214	269	△ 44	41	49	

連結貸借対照表

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年 3月末	2024年 9月末	増減		2024年 3月末	2024年 9月末	増減
流動資産	3,418	3,644	225	流動負債	1,780	1,934	154
				固定負債	658	628	△ 30
固定資産	2,909	2,999	90	自己資本	3,729	3,913	183
				非支配株主持分	158	167	9
総資産	6,327	6,643	316	負債・純資産計	6,327	6,643	316
				有利子負債	759	689	△ 69
				自己資本比率 (%)	58.9%	58.9%	△ 0.0

- ✓ 金属価格の上昇により棚卸資産が増加したことに加え、設備投資に伴う固定資産の増加により、当期末の総資産額は前期末比+316億円の6,643億円となった。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度 上期	2024年度 上期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	930	△ 30	△ 961
税金等調整前四半期純利益	213	294	80
減価償却費	117	128	11
法人税等	△ 11	△ 45	△ 34
棚卸資産	598	△ 504	△ 1,103
その他	12	97	84
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 168	△ 145	22
設備投資	△ 179	△ 203	△ 24
その他投資	10	57	46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 423	△ 158	264
キャッシュフロー計	339	△ 334	△ 674

2024年度 通期業績予想

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度 実績 ①	2024年度 予想			増減 (③ - ①)
		5/10公表 ②	今回公表 ③	増減 (③ - ②)	
売上高	7,171	7,470	7,000	△ 470 △6%	△ 171 △2%
営業利益	300	305	320	15 5%	19 7%
経常利益	447	400	420	20 5%	△ 27 △6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	278	270	300	30 11%	21 8%

2024年度下期について、自動車関連製品及びサービスの受注並びに新エネルギー関連製品の販売は前回予想を下回ると予想しています。相場環境については前回予想比で、平均為替レートは円高ドル安を、金、銀、銅及び亜鉛の平均価格は上昇を想定しています。

上期の実績及びこれらの事業環境を勘案した結果、2024年度通期の業績予想を修正しました。

2024年度 通期業績予想 セグメント別損益 5/10予想比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年度 予想（5/10公表）			2024年度 予想（今回公表）			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	1,634	114	120	1,714	133	134	80	19	14	・廃棄物処理単価の上昇 ・円安・金属価格の上昇による利益増
製錬	2,956	84	140	2,703	105	169	△ 253	21	29	・円安・金属価格の上昇による利益増 ・PGM回収量の減少 ・持分法利益の増加
電子材料	2,127	28	40	1,799	△ 3	7	△ 328	△ 31	△ 33	・近赤外LED・PDの減販 ・銀粉の減販
金属加工	1,201	44	45	1,320	53	56	119	9	11	・情報通信関連製品の増販 ・円安・金属価格の上昇による利益増
熱処理	354	29	31	336	25	27	△ 18	△ 4	△ 4	・自動車関連製品・サービスの需要減少
その他、 全社・消去	△ 802	6	24	△ 872	7	27	△ 70	1	3	-
合計	7,470	305	400	7,000	320	420	△ 470	15	20	

2024年度 通期業績予想 セグメント別損益 前年比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度 実績			2024年度 予想（今回公表）			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,503	105	111	1,714	133	134	210	27	22	<ul style="list-style-type: none"> ・国内における廃棄物処理量の増加、処理単価の上昇 ・東南アジアでの受注増 ・円安・金属価格の上昇による利益増
製 錬	3,178	89	182	2,703	105	169	△ 475	15	△ 13	<ul style="list-style-type: none"> ・円安・金属価格の上昇による利益増 ・PGM回収量の減少 ・持分法利益の減少
電 子 材 料	1,831	16	35	1,799	△ 3	7	△ 32	△ 19	△ 28	<ul style="list-style-type: none"> ・近赤外LED・PDの減販 ・銀粉の減販 ・サンプル収入の減少
金 属 加 工	1,164	49	51	1,320	53	56	155	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信関連製品の増販 ・円安・金属価格の上昇による利益増 ・自動車関連製品・サービスの減販
熱 処 理	322	24	32	336	25	27	13	0	△ 5	<ul style="list-style-type: none"> ・一時金収入の減少 ・為替差益の減少
そ の 他 全 社 ・ 消 去	△ 828	15	34	△ 872	7	27	△ 43	△ 8	△ 7	
合 計	7,171	300	447	7,000	320	420	△ 171	19	△ 27	

2024年度 通期業績予想 セグメント別損益（上期・下期）

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年度 上期実績			2024年度 下期予想			2024年度 予想 通期		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	860	77	77	853	55	56	1,714	133	134
製錬	1,329	84	122	1,373	20	46	2,703	105	169
電子材料	1,024	9	12	774	△ 12	△ 5	1,799	△ 3	7
金属加工	629	35	38	690	17	17	1,320	53	56
熱処理	150	5	6	185	19	20	336	25	27
その他、 全社・消去	△ 468	2	12	△ 403	4	14	△ 872	7	27
合計	3,525	214	269	3,474	105	150	7,000	320	420

前提条件・感応度（2024年度下期）

感応度（営業利益/下期）

単位：億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	145.0 円/\$	±1 円/\$	2.2
銅	9,500 \$/t	±100 \$/t	0.1
亜鉛	2,900 \$/t	±100 \$/t	3.0
インジウム	340 \$/kg	±10 \$/kg	0.3

※為替感応度の内訳は、製錬部門1.9億円、電子材料部門0.3億円です。

為替、金属価格

	2023年度			2024年度				(参考)
	上期平均	下期平均	年度平均	上期前提	上期平均	下期前提	年度平均	2024年 10月平均
為替：(円/\$)	141.0	148.3	144.6	150.0	152.6	145.0	148.8	149.7
銅：(\$/t)	8,417	8,306	8,362	9,000	9,477	9,500	9,489	9,539
亜鉛：(\$/t)	2,484	2,474	2,479	2,500	2,806	2,900	2,853	3,103
インジウム：(\$/kg)	219	234	227	220	347	340	344	343

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

投資の状況

単位：億円（億円未満切捨て）

	2021年度			2022年度			2023年度			2024年度 上期			2024年度 通期		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計												
環境・リサイクル	102	4	107	80	5	85	98	5	103	47	2	50	153	7	160
製錬	91	13	104	109	21	131	131	39	170	85	11	97	193	23	217
電子材料	39	41	81	44	46	91	56	47	104	19	22	41	46	53	100
金属加工	47	7	54	54	7	61	64	7	71	24	4	28	54	8	63
熱処理	15	2	18	15	2	18	18	3	21	10	1	11	15	3	19
全社、その他	29	0	30	37	1	38	28	1	29	19	1	20	40	3	43
合計	326	70	396	341	85	427	398	104	502	206	44	250	504	100	605

(参考) 減価償却費

※製錬の研究開発投資額には、鉱山開発投資を含んでいます。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024年度 上期	2024年度 通期
環境・リサイクル	73	78	76	38	83
製錬	46	57	61	27	81
電子材料	39	35	38	19	46
金属加工	33	33	36	20	49
熱処理	24	24	24	12	25
全社、その他	8	9	15	10	22
合計	225	239	252	128	309

■ 2024年度の主な投資

環境・リサイクル：埋立処分場の拡張、九州地区のリサイクル事業拠点（熊本新工場）の建設

製錬：PGM原料の北米サンプリング拠点の建設、製錬設備の更新

全社：インフラ設備の維持更新（水力発電所など）

(参考) ヒストリカルデータ

■ 連結財務数値

単位：億円（億円未満切捨て）

		2022年度					2023年度					2024年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	2,099	1,918	1,911	1,871	7,800	1,909	1,797	1,809	1,655	7,171	1,889	1,635	-	-	-
	営業利益	193	107	66	78	446	73	69	83	73	300	117	97	-	-	-
	経常利益	232	136	84	101	555	126	92	113	116	447	142	127	-	-	-
	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	130	96	45	△ 22	250	78	53	108	38	278	117	87	-	-	-
環境・リサイクル	売上高	365	350	387	377	1,480	371	355	388	387	1,503	442	418	-	-	-
	営業利益	31	20	36	22	111	31	24	29	20	105	41	35	-	-	-
	経常利益	34	23	35	25	119	35	23	29	23	111	45	32	-	-	-
製錬	売上高	1,150	1,095	1,050	1,040	4,336	1,033	818	700	625	3,178	729	600	-	-	-
	営業利益	112	65	5	44	227	29	18	17	24	89	43	40	-	-	-
	経常利益	143	92	25	69	331	64	30	38	48	182	52	69	-	-	-
電子材料	売上高	450	305	326	299	1,382	384	455	547	444	1,831	600	423	-	-	-
	営業利益	18	9	7	△ 5	29	△ 0	5	6	4	16	8	1	-	-	-
	経常利益	25	13	7	△ 0	45	7	10	7	9	35	12	0	-	-	-
金属加工	売上高	295	290	291	283	1,161	267	282	310	304	1,164	305	324	-	-	-
	営業利益	25	7	11	9	53	8	11	20	9	49	21	13	-	-	-
	経常利益	27	7	10	9	55	9	12	20	10	51	22	15	-	-	-
熱処理	売上高	62	70	77	90	301	67	81	82	91	322	70	80	-	-	-
	営業利益	1	3	4	5	14	1	6	7	8	24	1	4	-	-	-
	経常利益	3	4	4	6	18	4	8	7	11	32	3	3	-	-	-
その他、 全社・消去	売上高	△ 224	△ 193	△ 223	△ 219	△ 861	△ 214	△ 196	△ 219	△ 198	△ 828	△ 257	△ 210	-	-	-
	営業利益	3	0	1	2	9	2	2	4	6	15	1	1	-	-	-
	経常利益	△ 0	△ 5	0	△ 9	△ 15	4	7	9	13	34	6	5	-	-	-

■ 為替、金属価格

	2022年度					2023年度					2024年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(¥/\$)	129.6	138.4	141.6	132.3	135.5	137.4	144.6	147.9	148.6	144.6	155.9	149.4	-	-	-
銅：(\$/t)	9,526	7,742	8,006	8,930	8,551	8,478	8,356	8,169	8,444	8,362	9,751	9,204	-	-	-
亜鉛：(\$/t)	3,925	3,269	3,004	3,130	3,332	2,540	2,429	2,498	2,449	2,479	2,833	2,779	-	-	-
インジウム：(\$/kg)	240	230	204	209	221	197	241	235	234	227	324	370	-	-	-

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。